

あいちの印刷

8

2020.8

No.585



満月寺浮御堂（堅田の落雁・大津市）

もくじ

- 巻頭言「夏休み」 3
- 経済産業省調査報告書より
印刷産業における取引環境実態調査 4
- 愛知労働局より
エイジフレンドリーガイドライン 8
- 身近な催し物のお知らせ 9
- 全印工連CSR認定
第31期「ワンスター認定」募集 9
- 愛知県における工業（従業員4人以上の事業所）2019年工業統計調査結果
製造業出荷額42年連続全国1位 10
- お知らせ
「永年勤続優良従業員」募集 12
- 日印産連／新たな市場動向レポートを発行
経済・市場／印刷業界／資材・機材業界動向 12
- 第11回ポスターグランプリ作品募集 13
- 全印工連情報
オンデマンドセミナー 14
- あいちの本棚「印刷技術入門」 14
- 編集だより 14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGT の自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGT は、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。

リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671



ともに、世界へ彩りを。

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC** シリーズ誕生。



ERC
SERIES



ITOTEC

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
大阪支店 大阪府市荒本新町3-29 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

「夏休み」

副理事長 田中 賢二

皆さん こんにちは 今年度より副理事長になりました田中です。宜しくお願い致します。

今年も暑い名古屋の夏がやってきました。先日のニュースをみていたら6月に観測された真夏日の最多記録を76年ぶりに更新したようです。

さて、5月末までの緊急事態宣言も解除になり6月の中旬くらいから少しずつですが街も賑わいを取り戻しつつあります。

そこで、毎年の我が家の恒例行事である8月のキャンプを企画しようと思ってあっちこっち探したら全部一杯でキャンセル待ちとのこと。特にペット連れの所はハードルが高いので今年は残念

ながらやめようかということになりました。

子供の夏休みが例年よりも短いので休日が集中したのも影響しているんじゃないでしょうか。仕事もそうですが色々なところでコロナの影響がでてきています。

つつい仕事のことを優先しがちですが、子供にとっても大事な夏休みです。当然、家族あつての仕事ですし逆に仕事あつての生活という現実もあります。両方うまくバランスを取って楽しい夏休みにしたいと考えています。

皆さんも暑さとコロナに負けないように今年の夏を乗り越えましょう。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

戦略的基盤技術高度化・連携支援事業

「印刷産業における取引環境実態調査」

稼働率悪化、営業利益率低下が明らかに！ 「印刷＋α」の価値創出で脱却

経済産業省は、国内印刷産業の持続的発展に向けてその実態を正しく定量的に把握するため、印刷企業の経営・取引に関する実態調査（「令和元年度戦略的基盤技術高度化・連携支援事業（印刷産業における取引環境実態調査）」）を実施。この程、調査内容が調査報告書としてまとめられ公表された。

調査は、昨年11月22日～12月18日の期間で実施され、日本印刷産業連合会10団体の加盟企業6,626社に調査票を送付、964社から有効回答を得た（14.5%）。調査票の集計・分析は、経済産業省からの依頼で㈱オーランド・ベルガーが行なった。

報告書は、A)印刷産業の実態調査、B)印刷業界ヒアリング調査、C)印刷産業の持続可能な発展に向けた検討会から構成されている。回答者は、従業員数、資本金とも実分布と比べて大手事業者の回答者構成比がやや大きい傾向であるが、

47都道府県から回答を得ている。回答者の7割は「印刷（オフセット印刷）」が主な収入源。また、7割がプリプレス領域（企画・編集・デザインを含む）、4割は物流などの印刷業以外の領域も手掛けている。売上げ構成比が最も大きいのは、商業印刷物40.4%、事務用印刷20.3%、包装印刷12.6%、出版印刷10.7%となっている。

ここでは、調査結果から明らかになった印刷産業の課題について、また、業界関係者及び学識経験者による検討会の内容も併せて紹介する。

なお、全日本印刷工業組合連合会では、今回の調査結果から得られた課題解決を目的に、デジタルトランスフォーメーションの推進を核とした印刷産業成長戦略提言「令和版構造改善提言」を発表した。この提言は一足先に先月号において紹介している。

持続可能な発展に向け新たな地域コミュニティ形成を

印刷産業の実態総括

■日本の印刷産業はデジタル化・ペーパーレス化の流れを受け、右肩下がり市場環境であり、また、印刷作業はその大部分が中小企業であることもあり、収益構造は厳しさを増している。さらに、取引先の中心である大企業などとの取引条件の厳しさや、印刷業そのものが経営者の高齢化・事業承継問題を抱えるなど、多様な課題を抱えている。

そのような状況下、印刷産業の実態を正しく定量的に把握するために、印刷産業に広くアンケートを実施。の結果次のような実態が明らかになった。

■印刷需要が減少すると共に設備稼働率も悪化傾向、供給過剰もあり受注単価下落もあり、営業利益率が低下。一方で、売上げを獲得するための営業機能を十分に持てていない、収益管理を十分に行なえていないとの課題認識も存在。高齢化が進む中、事業承継のメドが立たない事業者が2割程度いるなど、事業継続の課題も存在している。

■アンケートの自由回答や印刷企業へのヒアリングを通じて、ネット印刷増加や官公需価格などを単価下落要因として

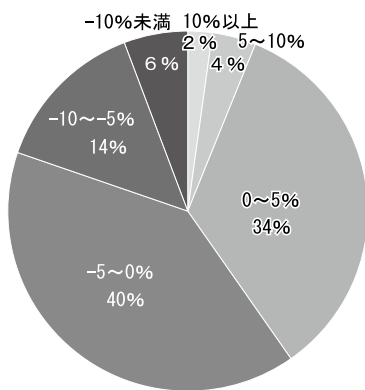
あげる声、小ロット化が進むことによる効率低下などが見えてきた。一方、印刷そのものに留まらず、フルフィルメントの提供、デザイナーとのコラボレーションなど、事業領域を広げ、提供価値を高める動きも存在し、そのような企業は収益が相対的に良い状況であることも見られた。

■需要を増やし、価格競争から脱却していくために、地域の異業種も含めた様々な企業が連携するコミュニティを作り、得意領域を組み合わせ、印刷の枠を越えて地域として新しい価値を創出していく。足元では、個々の印刷企業の得意分野の把握、稼働情報データの連携、そして管理コストの引き下げをデジタルトランスフォーメーションでドライブすることで、印刷産業全体としての生産性向上を実現すると共に、各企業は付加価値創出に専念することを目指す。

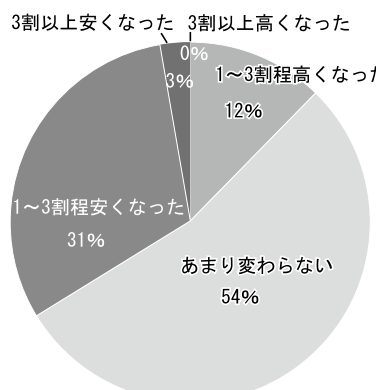
マクロ観点での印刷需給

需要減で事業者減。各事業者の稼働率は低く、未だ供給過剰。特に、小規模事業者の減少が進行。

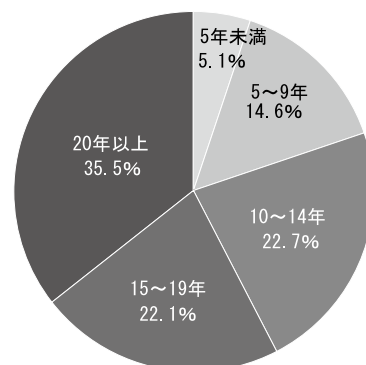
■需要減を上回る速さで事業者減。稼働率は低く依然として供給過剰。



売上高の年平均成長率 (CAGR) の構成比
回答者の60%が2014年から2019年にかけて売り上げが減少



2014年と比べた2018年の受注単価 (SA)
回答者の34%が「受注単価は安くなった」と回答



主要設備の継続使用期間
10年以上の使用が8割強。なお、一般的な印刷設備の耐用年数は10年 (デジタル印刷機は4年)

出版を中心に 印刷出荷市場全体は年率1.5%で縮小。減る需要に対し、印刷設備の稼働率は7割弱に留まる供給過剰の状態。経年でも稼働率は悪化。背景には、従前の印刷需要(20年前は今の1.7倍)に対応できる設備規模の継続稼働。低稼働による安価受注、ネット通販印刷の価格攻勢から価格破壊も進んでいる状況などがある。結果、供給過剰の状況から、印刷出荷市場の縮小率(−1.5%)を上回る年率−4.9%で事業所数は減少している。

■小規模事業者の減少が進行

特に9人以下の小規模事業所数の減少率(−6.0%)は全体(−4.9%)を上回る。元来、印刷企業間の分業・元請大手からの発注が一般的で、需要減のなか受注型の小規模事業者に行き渡る案件が減っている可能性。実際、7割の印刷業者は印刷業者から仕事を受注。分業・下請構造が浸透している。特に小規模事業者は同業からの受注売上げ構成比が24%と大きく依存している。

■高齢化も進む中、小規模事業者の承継課題

従事者の2割弱が60歳以上と高齢化も進行しており、事業承継は今後の課題。承継目途がないまま5年以内の廃業を見込む事業者が約2割(従業員数3人以下では約3割)ある。

印刷企業のPL構造

3割の事業者で営業利益率はマイナス。また、経年で売上げ・営業利益率とも悪化。但し、業界平均を上回る小規模事業者も一定数存在している。

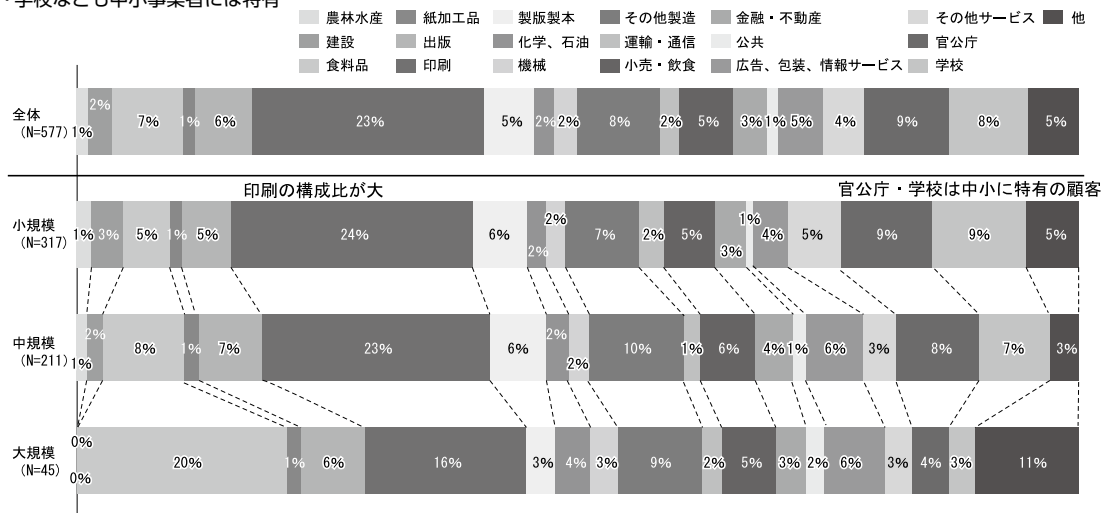
■2018年度は、事業者の3割が営業利益率マイナス。経年では売上げ・営業利益率とも悪化傾向にある。2014～2018年度の売上高CAGRは平均▲1.6%、6割の企業で売上げ減少。営業利益率は平均0.9%、3割の企業で2018年度の営業利益率はマイナス。

■需要量そのものの減少も大きい。受注単価の下落も要因／34%の事業者が5年前と比べ「受注単価は下落」と回答。ネット通販印刷の価格表に基づく顧客からの値下げ要請や、元請からの案件数・単価低迷などが背景。「受注単価は向上」と回答した事業者も、原材料高騰の転嫁が要因で、利益改善への効果は限定的である。

■一方、売上げを伸ばしながら高営業利益率を維持する高水準企業も規模に関わらず存在している。売上げ高CAGR平均および2018年度営業利益率平均を上回る群には、小規模事業者も一定数存在する。例えば、従業員数3人以下では3社(10社中)、従業員数3～9人では12社(25社中)、従業員数10～19人では5社(20社中)ある。

事業者規模別の顧客業種ごとの売り上げ構成

売り上げ構成は印刷業界が主。小規模事業者ほどその割合は大きい。官公庁・学校なども中小事業者には特有の収益源



各社の売り上げ構成 (%) を平均して計算

事業の特徴(顧客・提供価値など)

提供サービスとして、印刷業外を担う企業もあり、利益率は高い傾向。顧客として、印刷企業が多く、特に小規模事業者には「まわし」が目立つ。

■印刷に限らず幅広い工程を担う企業も存在。当該群は利益率も高い傾向

フルフィルメントやDM効果分析など、印刷業外のサービスを担う企業も存在。当該群は印刷関連業のみ手掛ける群より、売上げCAGRで1.8pt、営業利益率で1.8ptほど経営状況が良い。今後、提供したいサービスとして、「(主にマーケティング系の)顧客業務支援」「デジタル系の商材投入」「協業による包括的対応」など、印刷業以外に手を広げたい意向がうかがえる。

■印刷企業への再委託も一般的。特に小規模事業者が自社で担えない領域を委託

取引経験のある業種のうち、トップは印刷業界で、71%の事業者が印刷企業から受注経験あり。売上げ構成比で見ても印刷企業が最大(約2割)。また中小は官公庁・学校などの売上げ構成が大きい傾向。従業員数19人以下の事業者にて、再委託を含む案件の割合が高い。理由は自社で担えない印刷方式・工程の委託が挙げられている。そのため、中小にて自社の不慣れな印刷方式・工程への委託額も安く見積り過ぎていないか。またマージンを乗せて顧客に請求できているかなどが懸念される。

■商圏は車で30分以内の範囲(20km圏内)

7割の事業者の主要商圏は20km圏内。一部、Web受注などによって県外からの需要を呼び込み。

事業改善の機会

小ロット印刷の効率化の対応や、改善点を見つける工程可視化に課題。全社では営業・事業企画・収益管理に改善余地がある。

■課題意識(印刷関連)は、「小ロット対応」「工程見える化」など。

ニーズの高まる小ロット対応は、手間がかかるために、機械化・自動化したいものの、案件割合が未だ小さく、設備導入

の費用負担が大きいと、対応がしがた。また、工程は印刷物・仕様ごとに多様で、工程自体も複雑なため、見える化ににくい状況にある。

■課題意識(印刷外)は、「営業」「事業企画」「収益管理」など。

7割近くが「営業」に課題認識。営業専任チームが無い、採用・育成が難しい、受注型マインドからの脱却が難しいなどの状況。営業専任者を有す企業は5割に留まる。また、顧客・案件・工程ごとの収益管理、新事業企画に際しても、それぞれ必要性は認識しているものの、十分には取り組めていない状況にある。

■上記課題(工程把握・営業強化・収益管理など)へ参考となる工夫事例も見られる。

「営業」面では、異業種営業の登用や営業外業務の削減、インセンティブ強化、リファラル受注などの取り組み。また、Web広告・自社オウンドメディアなど新たなチャネルでのマーケティングなどが見られた。「収益管理」面では、不採算案件・顧客の把握、原価計算・積算確認の徹底などが挙げられた。個社事例として、原価管理のMIS導入と勉強会を開く企業群や、外部クリエイターと協業してサービス領域を広げる取り組みなど参考となりうる。

まとめ

印刷市場は縮小傾向。稼働率も低迷・悪化しており需給に差が存在。足許では価格競争も激化する中、今後も「印刷のみ」では先細りである。

■印刷市場の先細り

印刷出荷額・設備稼働率とも減少・悪化傾向。出荷額は毎年▲1.5%で、2018年度は5.2兆円。稼働率は69%で、5年前と比しても約3ポイント悪化している。この傾向が続くと2025年度に出荷額は更に10%減の4.7兆円になり、同設備数の前提で稼働率は61%まで悪化する。

■価格競争の激化

供給過剰・ネット印刷通販により受注単価は低迷し、34%の事業者が受注単価減を実感している。ネット印刷通販の価格攻勢と共に、顧客も当該の価格表を基準に値下げ交渉に。

■事業の改善余地の存在

営業・収益管理・事業企画など課題意識あり、7割の事業者

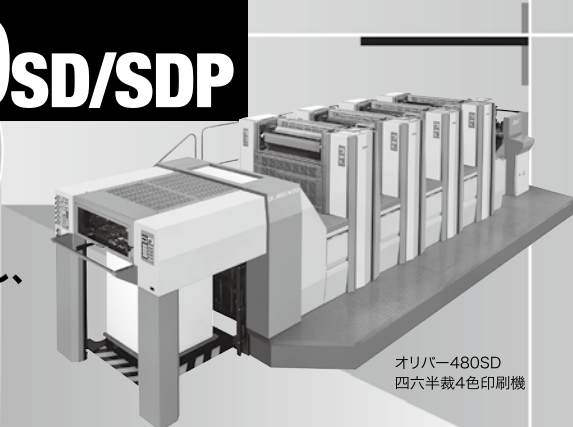
四六半裁

OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



ISO 9001:2015 認証取得
生産技術本部

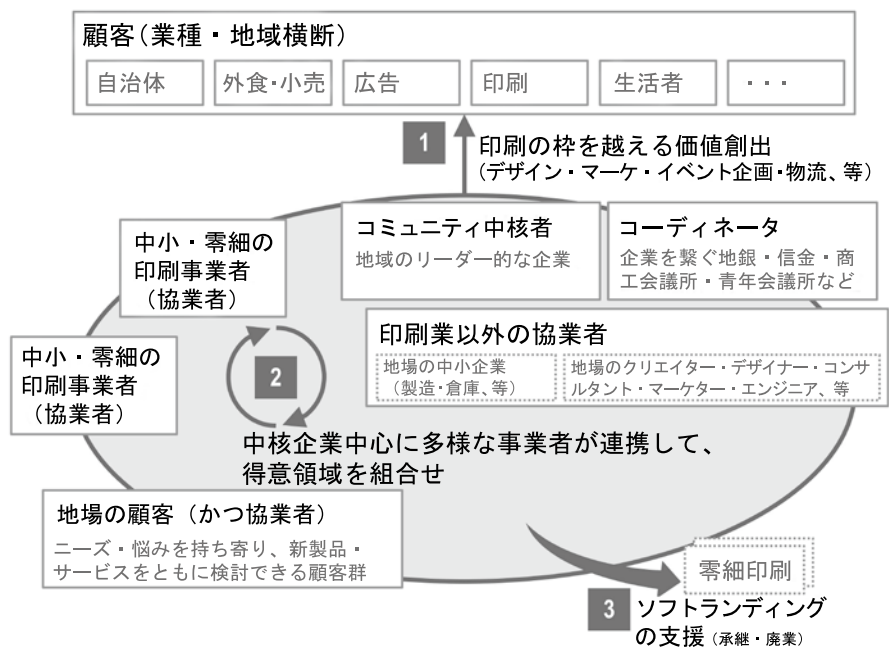
目指す「コミュニティ」のイメージ

「価値を創出する」という目的で印刷業に留まらない多様な企業によるコミュニティ形成を目指す姿

(1) 印刷の枠を超える価値創造＝上流・下流工程への染め出しや印刷による最終製品の価値向上。印刷業に限らず地域の産業の活性化に寄与する。

(2) コミュニティ内での得意領域組み合わせ＝異業種とも連携して印刷にとられない価値創出。顧客とも協業し共に価値創出の余地を探る。中核企業が牽引し、上記の座組や非競争領域の知見など推進。印刷業者間では効率的な分業。

(3) 前向きなソフトランディング支援＝承継・廃業を考える経営者が多様な選択肢を早期に相談できる。規模・工程を拡大したい買い手側も適時に相談できる。



が営業に課題意識を、3割超の事業者が収益管理・企画に課題意識を持っている。印刷外で付加価値を示す企業は比較的高利益である。

■承継問題の顕在化

承継目処なく事業継続も難しい事業者が2割超あり、高齢化が進む中、この割合は高まる可能性がある。従業員・得意先(顧客・受発注先の同業者)への影響で、承継／廃業の判断が難しいと見られる。

検討会の概要

印刷産業の実態の理解と今後の持続可能な発展につき議論を行なう検討会が3月26日経済産業省別館会議室行なわれた。検討会では、「印刷産業における取引環境実態調査(アンケート調査及びヒアリング調査)の結果などから、中小印刷企業の財務情報、経営情報及び設備投資動向及び取引実態の状況などの現状を把握し、今後の印刷産業の持続可能な発展に向けた方策について」の検討が行なわれた。

出席者は、印刷業界の関係者(日印産連10団体の会長、副会長、専務理事ら13名)、および、学識経験者(佐藤利文東京工芸大学教授、三村優美子青山学院大学教授)。

検討会における主な意見(抜粋)

【コミュニティによる産業の底上げ】

●価値を創造するには、印刷業に留まらない多様な企業によるコミュニティ形成を目指す。そのためのコンセプトとして、それぞれのプレイヤーがコミュニティに参加、取り組むメリットを意識する。

●印刷業のみならず地域産業全体が恩恵を受けられる。需要を増やすという観点では、印刷業の顧客である地域産業全体の発展が重要になる。そのためには印刷業だけが儲かるのではなく、最終顧客である地場の小売り、商店街、ひいては生活者まで潤う設計を行なうことで持続性が保てることになる。

●コミュニティの中で自分に期待される役割が分かる。つまり、自社の得意領域が分かり他社に伝えられる仕掛けが必要であり、価値を創出する。

【印刷産業の実態について】

●印刷企業の設備稼働は7割弱で、段取り替えを除いた本当にお金を稼ぐ稼働、は3割程度である。

●収益が高まらない問題は、単価の低さにある。ネット印刷の登場や官公需の受注単価などが要因としてある。また、付加価値を付けていくことも必要である。

●収益については、数値管理が十分にできていないし、そのためのデジタルインフラや人材も不足している。

【印刷産業の目指すべき姿について】

●地域でコミュニティを形成しながら、全体として価値を高めていく。

●地域活性化のプロモーターとしての役割を果たし得る印刷企業はいると思われる。

●印刷企業は地域経済のハブであり、多様な産業・金融機関・官公庁と繋がりを持てる。

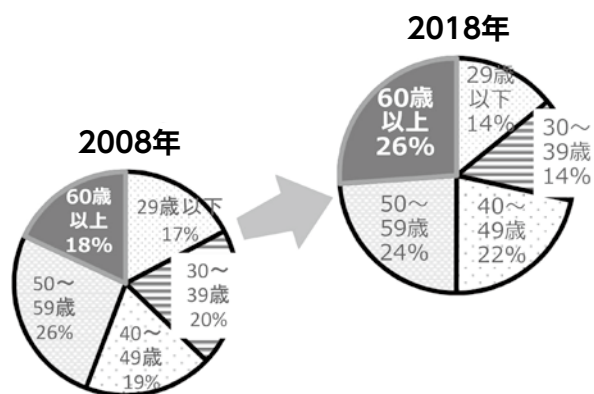
●印刷業界のデジタル化を進め、需要と個々の企業の設備をマッチングする。きちんとコストテーブルをもって利益を出せるようにすることが必要。

●印刷業界内でもコミュニティがあることで、新しい仕事を創り出せる可能性はある。

●このような新しい取り組みを始める際、なかなか各企業は動いてくれないので、どこからどのように始めていくのか、知恵を絞る必要がある。

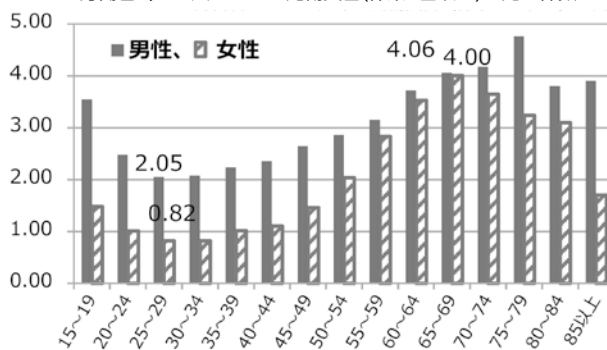
※報告書は、経済産業省「印刷産業における取引環境実態調査」で検索できる。内容についての問い合わせ先は、経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課TEL03(3501)9537、FAX03(3501)1599 まで。

年齢別死傷者災害発生状況(休業4日以上)



年齢別・男女別労働災害発生率(2018年)

※労働者1,000人当たりの死傷災害(休業4日以上)の発生件数



愛知労働局より

高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン

「エイジフレンドリーガイドライン」

～高齢労働者が安心して安全に働ける職場づくりや
労働災害防止のための健康づくり～

□エイジフレンドリーガイドライン

厚生労働省から「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」(エイジフレンドリーガイドライン、以下「ガイドライン」)が策定されたのを受けて、愛知労働局では、ガイドラインの周知と職場環境改善への取り組みを進めるよう、県下各団体に通達を行なった。

ガイドラインでは、「昨今、働く高齢者が増えている。60歳以上の雇用者数は過去10年間で1.5倍に増加し、特に商業や保健衛生業をはじめとする第三次産業で顕著になっている。こうした中、労働災害による死傷者数では60歳以上の労働者が占める割合は26%(2018年)で増加傾向にある。労働災害発生率は、若年層に比べ高齢層で相対的に高くなり、中でも、転倒災害、墜落・転落災害が多く、特に女性で顕著にみられる。高齢者は身体機能が低下することで労働災害の発生率が高くなり、休業も長期化しやすい。体力に自信がない人や仕事に慣れていない人を含め、全ての働く人の労働災害防止を図るためにも、職場環境改善への取り組みが重要である」と警鐘を鳴らしている。(図・表参照)

【エイジフレンドリーガイドラインの概要】

このガイドラインは、高齢者を現に使用している事業場やこれから使用する予定の事業場で、事業者と労働者に求められる取り組みを具体的に示したものである。

事業者に対しては、以下の5つの○について、「高齢労働者の就労状況や業務の内容に応じ、実施可能な労働災害防止対策に積極的に取り組むように努める」としている。

【事業者求められる取り組み】

- 安全衛生管理体制の確立

企業の経営トップ自らが高齢者労働災害防止対策に取り組む方針を表明し、対策の担当者や組織を指定して体制を明確化するとともに、対策について労働者の意見を聴く機会や、労使で話し合う機会を設ける。

●職場環境の改善

照度の確保、段差の解消、補助機器の導入など、身体機能の低下を補うハード面の対策とともに、勤務形態などの工夫、ゆとりのある作業スピードなど、高齢労働者の特性を考慮した作業管理などのソフト面の対策も実施。

●高齢労働者の健康や体力の状況把握

健康診断や体力チェックにより、事業者、高齢労働者双方が当該高齢労働者の健康や体力の状況を客観的に把握。

●高齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応

健康診断や体力チェックにより把握した個々の高齢労働者の健康や体力の状況に応じて、安全と健康の点で適合する業務をマッチングするとともに、集団及び個々の高齢労働者を対象に身体機能の維持向上に取り組む。

●安全衛生教育

十分な時間を掛け、写真や図、映像などの文字以外の情報も活用した教育を実施するとともに、再雇用や再就職などで経験のない業種や業務に従事する高齢労働者には、特に丁寧な教育訓練を実施。

【労働者に求められる取り組み】

生涯にわたり健康で長く活躍できるようにするために、労働者は事業者が実施する取り組みに協力するとともに、自己の健康を守るための努力の重要性を理解し、自らの健康づくりに積極的に取り組む必要がある。

- 自らの身体機能や健康状況を客観的に把握し、健康や体

力の維持管理に努める。

●法定の定期健康診断を必ず受けるとともに、法定の健康診断の対象とならない場合には、地域保健や保険者が行なう特定健康診査を受けるようにする。

●体力チェックに参加し、自身の体力の水準を確認する。日ごろからストレッチや軽いスクワット運動を取り入れ、基礎的体力の維持に取り組む。

●適正体重の維持、栄養バランスの良い食事など、食習慣や食行動の改善に取り組む。

【中小規模事業場安全衛生サポート事業個別支援】

労働災害防止団体が安全衛生に関する知識・経験豊富な専門職員を派遣して、高齢労働者対策を含めた安全衛生活動支援を無料で行なう。

●現場確認／専門職員が2時間程度で現場確認とヒアリングを行ない、事業場の安全衛生管理状況の現状を把握する。

●結果報告／専門職員が現場確認の結果を踏まえたアドバイス、転倒・腰痛、墜落・転落災害の予防のアドバイス、現場巡視における目の付け所のアドバイス、災害の芽となる「危険源」を見つけ、リスク低減の具体的方法を伝える。

＜問い合わせ先＞

◎労働災害防止団体／中央労働災害防止協会技術支援部業務調整課 TEL03(3452)6366

【労働安全コンサルタント・労働衛生コンサルタントによる安全衛生診断】

両コンサルタントは、厚生労働大臣が認めた労働安全・労働衛生のスペシャリストで、事業者の求めに応じて事業場の安全衛生診断を行なってくれる(有料)。

＜問い合わせ先＞

◎一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会
TEL03(3453)7935 <https://www.jashcon.or.jp/contents/>

■高齢労働者を雇用する中小企業事業者「エイジフレンドリー補助金」

高齢者が安心して安全に働くための職場環境の整備などに要する費用を補助。

◎対象者：60歳以上の高齢労働者を雇用する事業者。

◎補助額：補助率2分の1、上限100万円。

●身近な催し物のお知らせ

令和2年8月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
9月3日(木) 13時30分～ 15時30分	事業名	J P P S 中間講習会
	場所	メディアージュ愛知 3階会議室
	備考	既に認定を取得している企業対象

■全印工連CSR認定

第31期「ワンスター認定」募集

全印工連CSR認定第31期「ワンスター認定」募集が8月3日～10月30日まで行なわれる。

●応募資格：全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

●募集期間：8月3日(月)～10月30日(金)

●申請書類は、応募申込書到着後、全印工連より申請書類が送られてくるので、次の①～⑤を提出する。①CSR取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書(所定様式)、③納税証明書(税務署交付の証明書)、④過去3年の行政処分がない宣誓書(所定様式)、⑤添付書類(CSR取り組みチェックリストでチェックした項目を証明する書類)。

●ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学CSRセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定される。認定企業はCSRマークを使用することができる。

●詳細は、全印工連CSR認定事務局TEL03-3552-4571。

※2020年7月現在CSR認定企業は117社。

対象経費：高齢労働者の労働災害防止に係る経費。

◎措置の例：●高齢者に優しい施設整備や機械設備の導入、●健康確保のための取り組み、●高齢者の特性に配慮した安全衛生教育。

※「エイジフレンドリーガイドライン」、「エイジフレンドリー補助金」などに関しては、厚生労働省のHPページからか、以下のQRコードからも閲覧ができる。



Less human touch & Less human error



AccurioPress C3080/C3080P/C3070

※1:オプション ※2:IQ-501の他に追加でオプションが必要です。
※写真はC3080にオプションを装着したものです。

Giving Shape to Ideas

スキルレスオペレーションを実現する プロダクション印刷システム

インテリジェントクオリティオブティマイザー[IQ-501]^{※1}により、色管理・表裏見当調整を自動化。印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・補正機能や自動プロファイル作成機能、さらにリアルタイム自動検品機能^{※2}も備え、スキルレスかつ最小限の工数で高品質な印刷物を安定提供できます。

リアルタイム自動検品機能搭載^{※2}

高精度な検品を自動で行い、作業の省人化や品質トラブルの低減を実現します。

コニカミノーラ ジャパン株式会社

PPG営業統括部
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

製造業出荷額42年連続全国1位

印刷・同関連産業の製造品出荷額3,041億円(前年比188億円減)

愛知県県民文化局県民生活部統計課では、2019年工業統計調査結果(確報)から愛知県集計(従業員4人以上の事業所)を行ない公表した。それによると、製造品出荷額、付加価値額、従業員数が全国1位、事業所数は大阪に次いで2位になった。中でも製造品出荷額は、1977年以来42年連続全国1位(全国シェア14.7%)で、リーマンショック前の2007年を抜き過去最高額を示した。

■全国における愛知県工業の位置

愛知県工業の全国順位を見ると、事業所数第2位、従業員数第1位、製造品出荷額第1位、付加価値額第1位となった。詳細は、全国の事業所数18万5,116事業所(愛知県の占めるシェア8.3%)、従業員777万8,124人(同11.1%)、製造品出荷額331兆8,094億円(同14.7%)、付加価値額104兆3,007億円(同13.1%)となった。

愛知県の製造品出荷額の産業分類特化係数(県の産業分類別構成比/全国の産業中分類別構成比)は、輸送機械が2.62と最も高く、次いで、電気機械1.06の順になっている。

■事業所数

事業所数は1万5,322事業所となり、前年に比べ254事業所減(前年比△1.6%)と3年連続の減少。

業種別では、金属製品が2,179事業所(構成比14.2%)と最も多く、次いで、生産用機械2,165事業所、(同14.1%)、輸送機械1,708事業所(同11.1%)、プラスチック1,415事業所(同9.2%)、食料品1,132事業所(同7.4%)の順。

前年に比べ増加した業種は、ゴム製品9事業所、鉄鋼6事業所、化学5事業所など5業種。一方、減少した業種は、繊維54事業所、輸送機械33事業所、食料品28事業所など。

■従業員数

従業員数は86万3,149人となり、前年に比べ1万7,074人増(前年比+2.0%)と6年連続の増加となった。1事業所当た

りの従業員数は、県平均で56.3人と全国平均42.0人を14.3人上回った。

業種別では、輸送機械が33万346人(構成比38.3%)と最も多く、次いで、生産用機械6万9,489人(同8.1%)、食料品6万4,164人(同7.4%)、電気機械6万375人(同7.0%)、プラスチック5万7,733人(同6.7%)の順。

前年に比べ増加した業種は、電気機械5,669人(前年比+10.4%)、輸送機械2,765人(同+0.8%)、プラスチック2,752人(同+5.0%)など13業種となった。一方、減少した業種は、印刷512人(同△3.4%)、繊維483人(同△2.6%)、食料品234人(同△0.4人%)など11業種となった。

■製造品出荷額

製造品出荷額は、48兆7,220億円となり、前年比に比べ1兆7,540億円増(前年比+3.7%)と2年連続の増加となった。また、愛知県は全国の製造品出荷額の14.7%を占め、1977年以来42年連続全国第1位となった。

前年に比べ増加した業種は、電気機械6,858億円(前年比+30.5%)、輸送機械4,611億円(同+1.7%)、鉄鋼1,906億円(同+8.2%)など18業種。一方、減少した業種は、業務用機械1,244億円(同▽11.5%)、電子部品1,182億円(同△19.9%)、印刷188億円(同▽5.8%)など6業種。

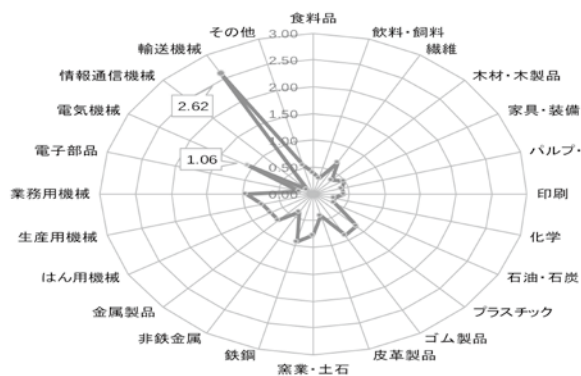
1事業所当たりの製造品出荷額は31億4,822万円となり、前年に比べ1億5,109万円(前年比+5.0%)の増加となった。

これを業種別にみると、石油・石炭が169億2,656万円(前年差22億7,925万円増、前年比+15.6%)と最も大きく、次いで、輸送機械157億3,693万円(同4億3,969万円増、同+2.9%)、化学58億3,913万円(同2億4,013万円増、同+4.3%)など、8業種が県平均(31億4,822万円)を上回った。一方、家具・装備品は3億9,173万円(同3,289万円増、同+9.2%)と最も小さく、次いで、繊維4億689万円(同1,947万円増、同+5.0%)、印刷4億6,463万円(同1,637万円減、同△

全国における愛知県工業の位置
(従業員4人以上の事業所)

調査結果は、統計課ホームページ「Web 統計あいち」で閲覧が可能

順位	事業所数			従業員数			製造品出荷額等			付加価値額		
	都道府県	(事業所)	構成比(%)	都道府県	(人)	構成比(%)	都道府県	(百万円)	構成比(%)	都道府県	(百万円)	構成比(%)
1	大阪	15,500	8.4	愛知	863,149	11.1	愛知	48,722,041	14.7	愛知	13,702,058	13.1
2	愛知	15,322	8.3	大阪	447,404	5.8	神奈川	18,443,058	5.6	静岡	6,114,735	5.9
3	埼玉	10,796	5.8	静岡	413,309	5.3	大阪	17,561,489	5.3	大阪	5,608,821	5.4
4	東京	9,870	5.3	埼玉	399,193	5.1	静岡	17,539,461	5.3	神奈川	5,310,394	5.1
5	静岡	9,002	4.9	兵庫	364,064	4.7	兵庫	16,506,736	5.0	兵庫	5,115,858	4.9
6	兵庫	7,613	4.1	神奈川	355,924	4.6	埼玉	14,147,008	4.3	埼玉	4,819,313	4.6
7	神奈川	7,349	4.0	茨城	273,749	3.5	千葉	13,143,167	4.0	茨城	4,493,584	4.3
8	岐阜	5,487	3.0	東京	246,895	3.2	茨城	13,036,042	3.9	三重	3,519,332	3.4
9	新潟	5,229	2.8	福岡	222,538	2.9	三重	11,207,911	3.4	千葉	3,175,385	3.0
10	福岡	5,159	2.8	広島	220,240	2.8	福岡	10,237,865	3.1	群馬	3,128,851	3.0
全国		185,116	100.0		7,778,124	100.0		331,809,377	100.0		104,300,710	100.0

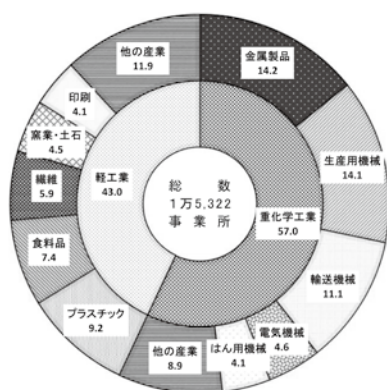


愛知県の製造品出荷額の産業分類特化係数（全国=1.00）
 ※特化係数が1.00のときは全国の構成比と同じとなり、1を超えて数値が大きくなるほど、その産業の比重が高いことを示している。

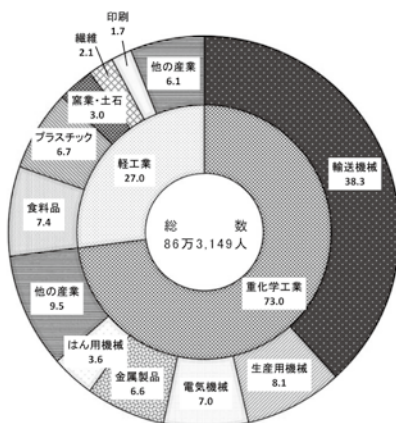
3.4%)など、16業種が県平均を下回った。

また、従業者1人当たりの製造品出荷額は5,588万円となり、前年に比べ71万円（前年比+1.3%）の増加となった。

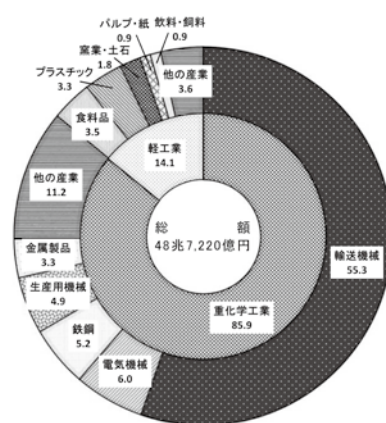
これを業種別にみると、石油・石炭が6億5,102万円（前年差6,154万円増、前年比+10.4%）と最も大きく、次いで、化学8,764万円（同339万円増、同+4.0%）、飲料・飼料8,500万円（同53万円減、同△0.6%）など、7業種が県平均（5,588万円）を上回った。一方、繊維は1,990万円（同33万円増、同+1.7%）と最も小さく、次いで、印刷2,043万円（同51万円減、同△2.4%）、家具・装飾品2,250万円（同114万円増、同+5.3%）など、17業種が県平均を下回った。



業種別部門別事業所数構成比（%）



業種別部門別従業者数構成比（%）



業種別部門別製造品出荷額構成比（%）

■付加価値額

付加価値額は13兆7,021億円となり、前年に比べ605億円増（前年比+0.4%）と2年連続の増加となった。また、愛知県は全国の付加価値額の13.1%を占めて、1985年以来34年連続全国第1位となった。

業種別にみると、輸送機械が6兆6,538億円（構成比48.6%）と最も大きく、次いで、電気機械1兆645億円（同7.8%）、生産用機械9,475億円（同6.9%）、金属製品6,564億円（同4.8%）、食料品5,950億円（同4.3%）の順になった。

前年に比べ増加した業種は、電気機械2,746億円増（前年比+34.8%）、生産用機械535億円増（同+6.0%）、食料品531億円増（同+9.8%）など13業種となった。一方、減少した業種は、輸送機械3,680億円減（同△5.2%）、業務用機械402億円減（同△11.6%）、化学151億円減（同△3.5%）など11業種となった。

構成比についてみると、輸送機械が48.6%と1965年以来連続して首位となっており、前年比に比べ上昇した業種は、電気機械（+2.0ポイント）など9業種となり、一方、低下した業種は、輸送機械（△2.9ポイント）など7業種となった。なお、繊維、木材・木製品、家具・装飾品、印刷、ゴム製品、非鉄金属、その他8業種は前年と同ポイントであった。

従業員1人当たりの付加価値額は1,587万円となり、前年に比べ25万円（前年比△1.5%）の減少となった。

これを業種別にみると、大きいのは石油・石炭1億9,636万円、化学2,872万円、飲料・飼料2,758万円の順になり、逆に小さいのは、皮革製品484万円、繊維711万円、家具・装飾品828万円、印刷830万円の順になる。

「紙の匠」
meikami
 メイカミ
 〒461-0018名古屋市中村区主税町4-83
 名古屋紙商事株式会社
 TEL:052-931-2221
 FAX:052-932-1418

創造を超えるデザイン、
 心に残る印刷。

デザイン～印刷まで
 トータルサポート

お気軽にお問合せ下さい。

カラー印刷全般

株式会社 プロスペック
 〒453-0855
 名古屋市中村区局森町6丁目108番地
 TEL(052)482-3117(代表)
 FAX(052)482-3118
 info@ps-prospec.co.jp http://www.ps-prospec.co.jp/

お知らせ

「永年勤続優良従業員」募集

10年、15年表彰

申請の締め切りは9月4日(金)まで

既にご案内のとおり、今年度も「永年勤続優良従業員表彰」を実施します。申請を希望される事業所は、申請締め切りが9月4日(金)となっていますので、期日厳守で手続きをお願いいたします。

◆ 表彰日: 令和2年11月1日(日)

◆ 表彰場所: 各事業所

＜表彰の種類と被表彰者の資格＞

①全日本印刷工業組合連合会会長・愛知県印刷工業組合理事長表彰(10年以上勤続優良従業員): 同一事業所に10年以上勤務し、事業主が優良と認めてこれを申請した者。

②愛知県知事表彰(15年以上勤続優良従業員): 愛知県内

の同一事業所に15年以上勤務し、この間優良従業員として前項(10年以上)の表彰を受けた者で、事業主が推薦書を提出し県知事の審査に合格した者。

◆ 事業主の負担金(税込)

①会長及び理事長表彰(10年以上表彰者): 1人につき11,500円。

②県知事表彰(15年以上表彰): 1人につき13,000円。

※被表彰者には、賞状並びに記念品と祝菓子が贈られます。

◆ 申し込み方法

①会長及び理事長表彰、②県知事表彰の申し込みは、専用の申込用紙に必要事項を記入・捺印の上、事務局に提出してください。(①はFAXでの申し込みが可能です、②は郵送になりますのでご注意ください)。

申し込み用紙は、組合のホームページからダウンロードできます。①、②共に9月4日(金)までに負担金を納入の上申し込んでください。

※ 愛 知 県 印 刷 工 業 組 合: TEL052(962)5771、FAX052(951)0569 <http://www.ai-in-ko.or.jp>

□日印産連／新たな市場動向レポートを発行

経済・市場／印刷業界／資材・機材業界動向

「印刷産業 Monthly Report」

「印刷産業 Quarterly Report」

日本印刷産業連合会(日印産連)では、2020年度より、経済・市場動向、印刷業界動向、及び印刷に関わる資材・機材業界の動向を、月次並びに四半期毎に取りまとめ、新たな市場動向レポートとして日印産連のWebサイトで公開する。

日印産連では、これまでの「印刷産業関連データ」の発行とりやめ、新たに次の2つの「動向Report」を発行し、日印産連10団体の会員印刷会社に留まらず、誰でも無償で閲覧できるように日印産連WebサイトにPDF形式で掲載する。

通常、業界団体が公表する統計データは、その業界のみの動向に関するものを主としているが、今回、新たに公表する市場動向レポートは、経済全般の動向から、印刷業の主たる得意先の市場動向、印刷業に関わる資材・機材の市

場動向までを網羅的に掲載しているところが特徴となっている。内閣府、経済産業省、財務省、総務省、厚生労働省、観光庁等の省庁、日本銀行のほか、各種団体、業界団体等が公表する各種統計数値を基に、日印産連独自の基準で編集している。

■「印刷産業Monthly Report」

①経済動向、印刷業の得意先市場動向、印刷業界動向、印刷資機材業界動向の掲載は踏襲、②毎月、月次実績を前年同月と比較対照できるよう3ヶ月分の表を掲載、③主だった項目にはグラフも併載、④主だった項目の月次の動向を容易に俯瞰できるサマリーページを設置、⑤毎月末日発行。

■「印刷産業Quarterly Report」

①「Monthly Report」と同様に、経済動向、得意先市場動向、印刷業界動向、資機材業界動向を掲載、②過去4年間の年間実績を併載し、そのうち直近2年分は、四半期毎の実績を掲載、③主だった項目には、コメントやグラフも併載、④毎年度5月、8月、11月、2月に発行。

※詳細は、日本印刷産業連合会 〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 TEL03(3553)6051

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛 功 社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikosha-net.jp/>

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代) ☎
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

第11回ポスターグランプリ

作品募集

テーマ「NEXT」

印刷業界とデザイン業界の
さらなる発展を目指し！



【入賞・入選作品展】

日程／2020年11月3日から8日（10時から18時、金曜日は20時まで、最終日は16時まで）。

会場／愛知県美術館 8階ギャラリー展示室 EF

【入賞者表彰式】

日時／2020年11月3日 10時30分から

会場／愛知芸術文化センター 12階アールスペース A

愛知・岐阜・三重・石川・富山5県の印刷工業組合及び愛知県印刷協同組合が主催する「第11回ポスターグランプリ」の作品募集が始まる。今回のテーマは「NEXT」。

【作品規定】

★対象／ポスター

★テーマ／「NEXT」幅広いジャンル、豊かな発想と斬新な表現のポスター（ビジュアル・キャッチコピーを含む）。

★応募期間／2020年8月20日（木）～9月5日（土）12時必着。

★応募資格／愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県在住、または、同5県内の会社、大学（大学院、短期大学を含む）、専門学校、高等学校（高等専門学校を含む）に在籍している個人。

★応募部門／一般の部（プロ、アマ不問）、大学生・専門学校生の部、高校生の部。

★応募作品／未発表の作品。1人1点、印刷可能なものに限る。CGまたは手描きによるもの、色彩表現は自由。

★サイズ／一般の部…B1判、大学生・専門学校生の部…B1判、高校生の部…B2判（何れも縦型、発砲パネル貼り仕立て。発砲パネルの厚さは15mm以内。作品が剥がれないよう貼り付けて提出）。

★出品料／無料

★提出／応募用紙に勤務先又は所属学校名、氏名、作品のコンセプトなど必要事項を記入し、応募用紙に記載の案内に従って提出（送付、持込みのいずれでも可）。

【授与賞と副賞】

★グランプリ（中部経済産業局長賞）1名（賞金10万円）。

★優秀賞【一般部】愛知県知事賞、岐阜県知事賞2名（賞金2万円）、[大学生・専門学校生の部] 三重県知事賞、石川県知事賞2名（賞金2万円）、[高校生の部] 中日新聞社賞、全日本印刷工業組合連合会会長賞2名（賞金2万円）。

★特別賞 名古屋市長賞、愛知県教育委員会賞、岐阜県教育委員会賞、三重県教育委員会賞、名古屋市教育局賞、中部デザイン団体協議会会長賞、中部広告制作協会賞、愛知県印刷工業組合理事長賞、岐阜県印刷工業組合理事長賞、三重県印刷工業組合理事長賞、石川県印刷工業組合理事長賞、富山県印刷工業組合理事長賞各1名（ギフトカード5千円分）。

★協賛会社賞 若干名（ギフトカード5千円分）。

※副賞に加えて、入賞者全員に「入賞・入選作品集」を贈呈（作品集は2021年1月下旬発行予定）。

【審査】

主な審査基準／「①テーマを的確に表現している、②ポスター機能としてのメッセージ性に優れている（キャッチコピーも審査対象とする）、③斬新な発想とアイデアにより独自の新規性を有する、④ポスターデザインの観点から見やすさにおいて優れている」を中心に、総合的に勘案し審査。

審査日／2020年9月中旬

入賞・入選発表／2020年9月末日

※入賞・入選作品は「入賞・入選作品展」で展示。

【問い合わせ先】

愛知県印刷工業組合ポスターグランプリ係 〒461-0001 名古屋市東区泉 1-20-12 メディアージュ愛知
TEL052-962-5771 <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

□全印工連情報

コンテンツ拡充し提供

全印工連

オンデマンドセミナー

全印工連では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響でセミナーの開催が軒並み中止となっている現状を鑑み、全印工連メールマガジンにて視聴可能な「全印工連オンデマンドセミナー」で以前視聴が可能であった映像を再アップロードし、組合員の学習機会を拡充している。「経営」「マーケティング」「営業」「事業承継 M&A」「知的財産権・著作権」「働き方改革」「CSR・ダイバーシティ」の7分野に分類し、視聴したいタイトルの検索性を向上させている。

＜コンテンツの詳細＞

■経営：決算の読み方と月次決算／未来経営塾「印刷業の生き残り戦略」／第7回パートナーシップ会員とコラボレーションセミナー／ランチェスター経営セミナー。

.....

あいちの本棚

■印刷学会出版部

「印刷技術入門」

印刷技術を初めて学ぶ人向け入門書

印刷に関わる事項を幅広く解説した、印刷技術を初めて学ぶ人向けの入門書。編集・DTPなどの前工程、印刷の工程、製本・加工などの後工程について、実際の作業工

■マーケティング：マーケティング入門／デジタル×紙×マーケティング データから読み解く販売促進事例／デジタル・リアルチャネルを融合した DM マーケティング施策／印刷会社の若手が集い語る「私たちの未来」と今のホンネ。

■営業：印刷営業講座・印刷営業士技能審査認定制度の紹介／好印象でセンスが光るファッションのコツを学ぶ。

■事業承継・M&A：事業承継セミナー／印刷業界のための事業承継・M&A 戦略セミナー／印刷業界のための事業承継・M&A セミナー総合版。

■知的財産権・著作権：官公需における著作権取り扱いの現状と課題報告会。

■働き方改革：中小印刷業における「働き方改革」の進め方。

■CSR・ダイバーシティ：CSRで稼ぐこれからの印刷会社／ダイバーシティセミナー「基礎編」「応用編」／～LGBTを考える～「自分らしく生きるという選択」。

※各コンテンツは以下の URL から可能 <http://www.aj-pia.or.jp/welcome/whatsnew/whatsnew-v-cube.html>

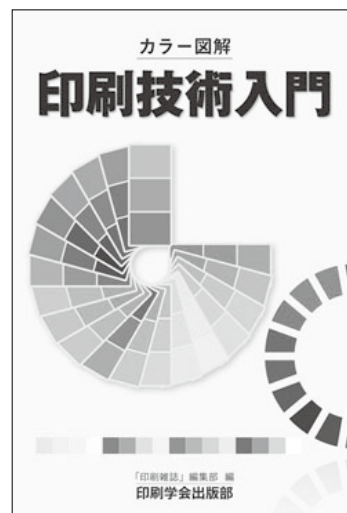
程に合わせ、カラー図解を多く用いて解説。各章末の復習問題でより理解を深めることができる。

＜目次・内容＞

第1章／印刷とは：印刷の歴史、印刷、印刷に係る作業、復習問題

第2章／プリプレス：企画、編集、和文書体、欧文書体、文字のサイズと行送り、文字校正、DTP、網点とスクリーン線数、色分解、カラー印刷の仕組み、カラーマネージメント、色校正、復習問題

第3章／プレス：印刷の分類、凸版、黄斑、平版、後半、平版オフセット印刷機、平版オフセット輪転機、グラビア印刷機、印刷インキ、印刷用紙、オンデマンド印刷機と特殊印刷、印刷トラブル、復習問題



第4章／ポストプレス：製本の種類、製本工程、表面加工、折加工、梱包、復習問題

第5章／これからの印刷技術：印刷と環境、電子媒体と今後

＜印刷技術入門＞

編著者／「印刷雑誌」編集部編

体裁／四六判 92 ページ

定価／1800 円（税別）

発行／（株）印刷学会出版部 TEL03-3555-7911

編集だより

■新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。第2波が来ているのでしょうか。熱中症と合わせて気をつけたいものです。■経済産業省が「印刷業界における取引環境実態調査」を行ないましたので、その概要を報告しました。先月号の全印工連「令和の構造改善事業」と関連しますので、ぜひご一読ください。



あいちの印刷

No.585

令和2年8月10日発行

発行人

編集

発行所

〒461-0001

鳥原久資

組織・共済委員会

愛知県印刷工業組合

名古屋市東区泉一丁目20番12号

メディアージュ愛知1階

TEL (052) 962-5771

FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWiSE

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



多言語に対応した
デジタルブックを簡単に作成
手軽に配信・快適に閲覧



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、
スマートフォンやタブレット端末に
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは

Printing
Supply

封筒用紙・名刺用紙・
ハガキ・包装用商材

Printing
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing
Support

業務支援アプリ・
営業支援アプリ

Printing
System

名刺作成システム
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社／名古屋本店／東京支店／大阪支店／福岡支店／
仙台支店／横浜支店／静岡支店／金沢支店／神戸支店／
広島支店／鹿児島支店／札幌営業所／青森営業所／浜松営業所

超戦

Pro-vision

KOBUNDO

PRODUCTS

KBD きらり

UV スポットニスとの融合で高品質で立体的な付加価値ある印刷物を！



KBDきらりは、小ロットでもロングランにも適したデジタルコーティングシステム。箔押しも標準装備しており、スポットニスとの融合で高品質で立体的な仕上がりを実現！
コロナ処理を標準装備しており、様々なデジタル印刷物にも対応。
デジタルコーティングなので版が必要なく、様々な印刷データを短時間でセットでき、納期短縮も可能となりました。

NEW

デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



KBD マルチ・テーピング・システム

両面テープ貼りに特化した製品で、セット時間が短く省スペースでの設置も可能！

●最大4ヘッドまで搭載可能センサーを通して、正確な位置にテープを貼ります。

セミオートフィーダーを搭載しており、最大76m/分の速度で生産可能！

558mm幅に最大4セットまでのテープヘッドが搭載可能！



NEW

フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



印刷機材の総合商社

株式会社

光文堂

本店／〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)

支社／東京 支店／東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所／北海道・青森
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄